

 **CENTRAL SERVICE SYSTEM GROUP**

株式会社CSSホールディングス  
第41期 中間

# Business Report

2024年10月1日 ▶▶▶ 2025年3月31日



## Support The Hospitality

最高の“おもてなし”を支える最適のパートナーに



株式会社CSSホールディングス  
代表取締役社長

### 水野 克裕

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当期(2025年9月期)の上半期は、新たな中期経営計画“Go Beyond! Next20”の初年度として既存事業組織の基盤強化・収益力向上とともに資本効率を高める投資の強化へ向け歩みをスタートした半年となりました。

上半期累計連結業績の予想は、人材開発や業務改革への先行投資の影響で減益を見込んでいましたが、想定を上回る売上の伸びによって、結果的に増益を達成しました。これを受け、通期業績予想も前期比で増収増益とする上方修正を発表しております(2025年5月13日公表)。

ストック型ビジネスは観光業界の活況もあり、スチュワード事業で9件の新規開業が順調に進み、グループ全体の業績を牽引しました。既存事業所の稼働率も高まるなか、サービス品質を維持しながら現場の生産性改善に努めました。フードサービス事業も新規受託が堅調に伸びる一方、食材費や人件費等のコスト増により利益は微増となりました。ストック型ビジネスでは今後もコスト増が見込まれるため、顧客への価格転嫁交渉も随時進めております。

フロー型ビジネスの空間プロデュース事業は、前期にあった大型案件の反動もあり、前期比で売上・利益ともに減少しましたが、セキュリティ需要の高まりや設備更新の受注は堅調となりました。産学連携の動きも進み、SDGsやアートなどの領域で当事業の力を活用できる手応えを感じております。下半期からは、そこでグループブランディングに寄与する商品開発にも取り組みます。

中期経営計画では特に「人」への先行投資が重要なテーマです。現在、教育研修の充実やSaaS導入等による職場環境や業務フローの改善を進めるとともに、調理と洗浄の工程のロボティクスによる自動化を目指すTechMagic株式会社と戦略的パートナーシップ合意を結び、未来型食堂・レストランや次世代型厨房の実現に向けた取り組みを進めています。加えて、2025年4月からは例年以上のベースアップを実施し、特に若年層にも手厚い待遇改善に取り組んでおります。

さらに、外国人材の採用にも注力し、当期はネパール・インド出身の幹部候補生7名を迎え入れました。単なる労働力ではなく、将来的に現場責任者やマネジメントを担うリーダーとしてキャリアを積んでもらいたいと考えています。主要顧客であるホテル様でも、支配人や決定権をもつ責任者がグローバル人材であることは今や珍しくありません。彼らには、顧客とのコミュニケーションを深める役割も期待しています。

下半期も、スチュワード事業とフードサービス事業で上半期と同等数の新規開業が続きます。既存の事業所の安定稼働と新規開業の着実な立ち上げを両立させながら、顧客との関係性を強化し、当社の未来につながる施策や事業開発に引き続き取り組みます。

投資と収益のバランスを慎重に見極めながら、将来への布石となる人的・技術的な投資に注力しつつ、事業収益の安定化にも努めてまいります。株主の皆様におかれましては、ぜひ長期的な視点で当社をご支援いただければ幸いです。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

## HDL 外国人幹部候補生の採用・入社

「技術・人文知識・国際業務」の在留資格に該当する外国人材採用が正式に決定し、必要な在留手続き等を経て、2025年5月、ネパール・インドより新たに7名が当社へ入社いたしました。フォースバレー・コンシェルジュ株式会社との連携のもと、本格的な採用プロジェクトを始動。当社の採用担当および役員が候補者の居住する現地に直接赴き、対面による面接を実施いたしました。その結果、スキル・人柄・将来性を総合的に評価し、幹部候補生として7名を現地採用いたしました。在留資格取得、来日後の生活支援に至るまで一貫した体制を構築、入社後も語学やマネジメントに関する研修を提供し、幹部候補生としての成長を継続的に支援してまいります。

今後も当社は、国籍や文化の垣根を越えた共創の場として多様な価値観を尊重した職場づくりを推進するとともに、外国人材と日本人社員が互いに学び合い、成長できる企業文化を育んでまいります。



# Financial Highlights 業績ハイライト

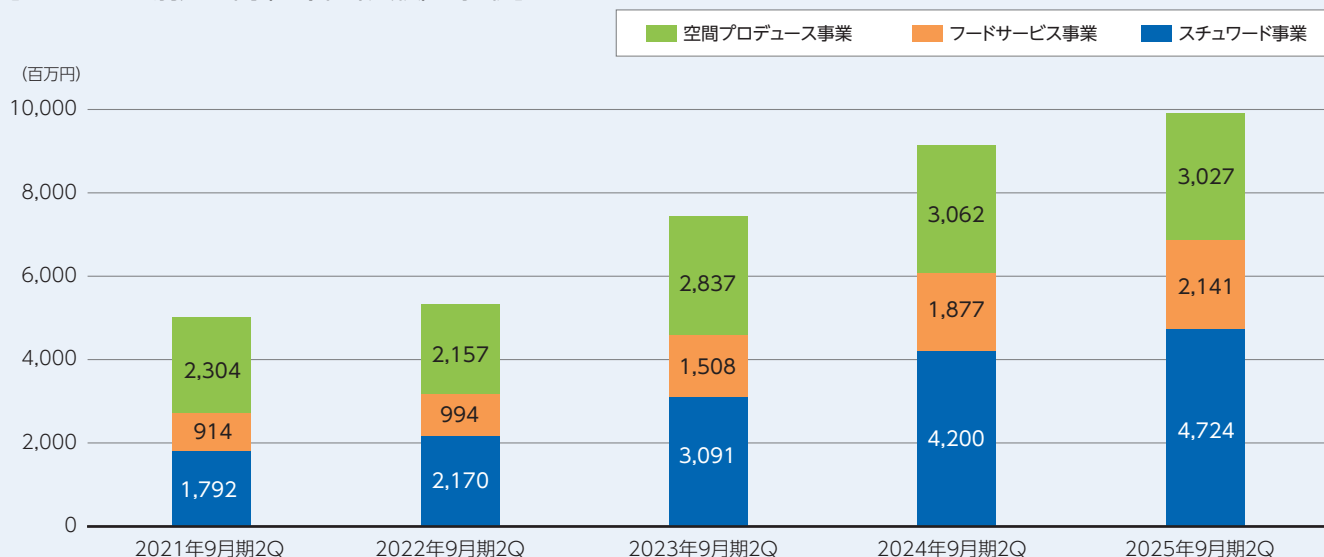
業績・財務情報については、当社WEBサイトのIR情報・財務ハイライトページでもご覧いただけます。



[業績状況] (単位:百万円)

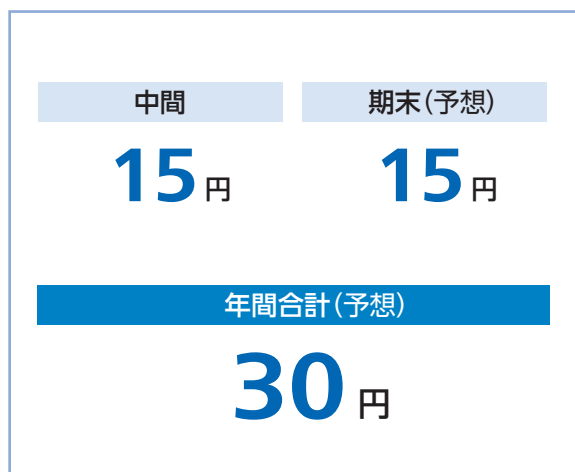
	2024年9月期		2025年9月期	
	2Q累計	通期	2Q累計	通期予想
売上高	9,135	17,631	<b>9,886</b>	19,230
営業利益	507	595	<b>512</b>	657
経常利益	520	630	<b>530</b>	684
親会社株主に帰属する当期(中間)純利益	323	429	<b>302</b>	505
1株当たり当期(中間)純利益(円)	64.79	85.90	<b>60.48</b>	101.04
総資産額	6,459	5,931	<b>6,440</b>	-
純資産額	2,638	2,674	<b>2,895</b>	-

[セグメント別売上高(2Q累計実績)の推移]

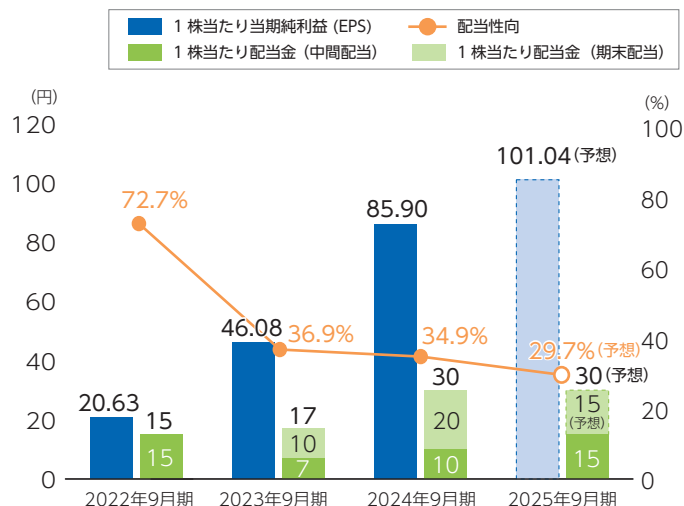


## Dividend 配当について

2025年9月期配当金(1株当たり)



1株当たり当期純利益・配当金・配当性向



スチュワード事業

CSS タイムアウトマーケット大阪様にてスチュワード業務を開始

大阪・関西万博(EXPO 2025)の開催に先駆けて、開発盛んな梅田北エリアの「グラングリーン大阪」南館にて2025年3月21日(金)、「タイムアウトマーケット」がアジア初進出を果たしました。

「タイムアウトマーケット」は、厳選した食と文化を体験できるスペースで、世界主要都市の最も優れたシェフやレストラン、ユニークな文化体験がひとつ屋根の下に集まる空間です。CSSではオープンと同時にスチュワード業務を開始させていただきました。



CSS SaaS導入による従業員エンゲージメント強化

シフト業務・労務関係業務プロセスの再構築など、職場環境や業務フローの改善による事業基盤強化によって収益力を高める取り組みに対して、積極的な先行投資を行いました。これまで手作業で行っていたシフトの管理、運用に対して新たにアプリケーションを導入し、スタッフ稼働をリアルタイムに共有し効率化を図りました。また、健康診断、人事給与・労務関係についても、グループ会社でシェアードサービス事業を営む株式会社CSSビジネスサポートと連携し、効率化を進めてまいります。



CSS ホテルグランヴィア広島サウスゲート様にてスチュワード業務を受注

JR西日本グループ様では、広島市・広島電鉄株式会社とともに広島・瀬戸内の玄関にふさわしい魅力ある駅を創るため、広島駅再開発を進めてこられました。

CSSはこのたび、2025年3月24日(月)の広島駅新駅ビル開業とともにグランドオープンした、広島駅直上に位置する「ホテルグランヴィア広島サウスゲート」様にスチュワード業務をご依頼いただきました。

CSSにおきましては、新たな広島駅の門出を祝い、広島エリアの更なる繁栄を祈念するとともに、グランヴィア広島様と共存共栄の関係を築いてともに成長できるよう努めてまいります。



(グループ会社略称)

- HLD** 株式会社CSSホールディングス
- CSS** 株式会社セントラルサービスシステム
- SDN** 株式会社センダン
- TML** 東洋メディアリンクス株式会社

フードサービス事業

SDN 大阪・関西万博にて大手食品メーカーが運営するレストランに参画

SDNは、2025年4月より開催中の大阪・関西万博(EXPO 2025)にて大手食品メーカー様が提供するレストランブースの運営に参画しております。

今回の万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」「多様で心身ともに健康な生き方」「持続可能な社会・経済システム」になぞらえ、大手食品メーカー様が大阪・関西万博向けに開発した食材を使用し、未来型の省人化による飲食店モデルを通したおもてなしを提供してまいります。



SDN 株式会社ファンケル様 従業員食堂受注

ファンケルグループ様は、「美」と「健康」を支える企業であり、同グループが提供するメニューは塩分値や野菜摂取量等、健康に配慮した献立が基本となっております。

SDNがこのたび受注した従業員食堂「学べる健康レストラン」では、ファンケルグループ様の商品「発芽米」「極だし醤油」「ケール青汁」もレシピに組み込まれています。お客様とともに美と健康を意識したメニュー開発、確固たる衛生管理と安心安全な事業所運営に努めてまいります。



SDN コンフォートホテルERA伊勢、東京東神田受注

コンフォートスイーツ東京ベイ、コンフォートホテル松山に続き、リブランドオープンしたコンフォートホテルERA伊勢、同・東京東神田の2件を受注しました。「新しい朝食体験」をテーマに多彩なメニューを映したサイネージを設置し、パンケーキマシンをお客様自身で稼働させ、色とりどりのサラダやフルーツなどを自分好みにトッピング、盛り付けが可能です。また、伊勢では伊勢うどんやめはり寿司、東神田では深川粥や更科そばなど、ご当地メニューもお楽しみいただけます。



空間プロデュース事業

TML バリオセキュア株式会社との業務提携

グループの中核企業として主にBGMや防犯カメラシステムの提供を行うTMLはこのたび、サイバーセキュリティソリューションをBPO(ビジネスプロセスアウトソーシング)で展開するバリオセキュア株式会社との業務提携に関する基本合意書を締結しました。

本提携により、より強固で包括的なセキュリティ対策を実現する革新的なサービスを提供してまいります。



TML 未来を映し出す体験型プロジェクションVRシアター

TMLでは株式会社SOAソリューションズ様と協力し、鳥栖キューピー株式会社様へ「未来を映し出す体験型プロジェクションVRシアター」を納品いたしました。この画期的な取り組みは、製造工場の見学に新たな価値を加え、来場者に圧倒的な没入体験を提供します。

鳥栖キューピー様は、これまでの製造ラインを見せる工場見学から、デジタルを融合した感じる工場見学へと進化させる取り組みに挑戦しており、来場者がブランドへの愛着を育み、企業の理念をより深く体感できる新しいプロジェクトに取り組んでいます。



ホールディングス

HDL TechMagic株式会社との戦略的パートナーシップ合意

株式会社CSSホールディングスは、人工知能の機械学習、ロボティクスなど最先端技術を活用した新たな食のインフラを創造するTechMagic株式会社と未来型のホテル・宿泊業界のオペレーションの実現を目指し、ホテル内の厨房・調理等をはじめとするオペレーション領域の自動化・省人化の実証実験を推進する戦略的パートナーシップを合意いたしました。このパートナーシップによって、当社グループのお取引先様はもとより、より多くのお客様に向けてAIロボティクスを活用した「おもてなし」の提案を図り、よりスマートな未来の創造に貢献してまいります。



TECHMAGIC

## IR&メディア掲載 Information

※グループ会社略称

HLD：株式会社 CSS ホールディングス SDN：株式会社 センダン MMJ：Mood Media Japan 株式会社

当社では、個人投資家の皆さまに当社の事業や今後の成長戦略について深くご理解いただけるよう、説明会などを通じた積極的な情報発信に取り組んでいます。

ここでは、直近の主な説明会登壇実績およびメディア掲載実績をご紹介します。

### ◆メディア掲載・出演実績（注目企業として紹介されました）

- 「月刊HOTERES」2025年1月15日号 掲載 (HLD・MMJ)
- 「日経MJ」2025年1月29日(月)付 1面掲載 (SDN)
- 「国際ホテル旅館」2025年2月20日号 掲載 (HLD)
- 2025年4月1日(火) 投資家情報メディア「IR INFOナビ」  
代表・水野インタビュー掲載 (HLD)
- 「月刊HOTERES」2025年4月15日号 掲載 (HLD)
- 2025年5月10日(土) BS-TBS「Bizスクエア」センダン代表・峠出演 (SDN)
- 2025年5月22日(木) ラジオNIKKEI「相場の福の神」代表・水野出演 (HLD)
- 2025年6月12日(木) YouTube配信「相場の福の神 上場企業30分IRライブ」  
代表・水野出演 (HLD)

### ◆個人投資家向け説明会 登壇実績

- 2025年1月16日(木) 【名古屋】  
日本証券新聞主催 (HLD)
- 2025年4月25日(金) 【東京】  
日本証券新聞主催 (HLD)

### Pick Up 01

TechMagic株式会社との戦略的パートナーシップ契約の合意における背景や今後の展開について掲載されました。



### Pick Up 02



藤本誠之(「相場の福の神」氏(写真右)がレギュラー出演・ホストを務める番組「この企業に注目! 相場の福の神」に出演

※「月刊HOTERES」2025年4月15日発行：株式会社オータパブリケーションズ 刊行 ※「日経MJ」：株式会社日本経済新聞社 刊行 ※「国際ホテル旅館」：株式会社プライダグ産業新聞社 刊行

## 会社情報 (2025年3月31日現在)

### 株主メモ

事業年度 毎年10月1日から翌年9月30日まで  
定時株主総会 毎年12月  
基準日 9月30日  
株主名簿管理人 (特別口座の口座管理機関) 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社  
郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

### 役員

代表取締役社長 水野 克裕  
代表取締役 野口 緑  
取締役 太田 清久  
社外取締役(監査等委員) 越智 敦生  
社外取締役(監査等委員) 永辻 航  
社外取締役(監査等委員) 山河 和博

### 株式の状況

発行可能株式総数 20,776,000株  
発行済株式の総数 5,285,600株  
(内、自己株式165,370株)

株主数

1,970名

### 大株主

株主名	所有株数	持株比率 <sup>※1</sup> (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(リアル信託口)	677,000	13.17
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(リアル信託口)	671,000	13.05
株式会社ユニヴァーアセット・マネジメント	600,000	11.67
野口 緑	587,500	11.43
S・TEC株式会社	425,000	8.27
白土 将敏	223,500	4.35
秋元 之浩	160,200	3.12
CSSグループ従業員持株会	144,409	2.81
株式会社日本カストディ銀行(信託口) <sup>※2</sup>	125,600	2.44
株式会社広美	80,000	1.56

※1 上記の持株比率は、自己株式144,400株を控除して計算の上、小数点第3位を四捨五入して表示しています。

※2 株式給付信託財産として保有している自己株式であります。

### LINE公式アカウントはじめました!

CSSグループの「今」がわかる、最新ニュースやホットな話題、お得情報を配信します

LINE ID : @663mhfp



株式会社CSSホールディングス  
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町10番1号  
<https://www.css-holdings.jp>

